

科目名		社会福祉		
担当講師	太田 茂	実務経験の有無	有・無	
授業形態・単位数	講義 30 時間・2 単位	開講学年	1 学年 前期	
評価基準	筆記試験 (70%)・レポート (20%)・講義態度 (10%)			
目標	① 現代社会における社会福祉の意義と歴史の変遷について説明できるようになる。 ② 社会福祉と児童福祉及び児童の人権や家庭支援との関連性について理解する。 ③ 社会福祉の制度や実施体系について理解する。 ④ 社会福祉における相談援助や利用者の保護にかかわる仕組みについて説明できるようになる。 ⑤ 社会福祉の動向と課題について理解する。			
回	講義内容			方法
1	社会福祉の理念と課題① 日本における社会福祉の概念について、法的基盤から学ぶ。			講義
2	社会福祉の理念と課題② 「福祉ニーズ」「社会参加」とは何かを考える。			講義
3	社会福祉の理念と課題③ 社会福祉で考える、「自立」、「平等」、「平等な支援」とは何かを学ぶ。			講義
4	社会福祉の歴史の変遷① 貧困問題の取り組みについて歴史かの流れを知り貧困の理由を学ぶ。			講義
5	社会福祉の歴史の変遷② 国民の福祉の保障と、福祉を支援するのは誰かを学ぶ。			講義
6	社会福祉と児童家庭福祉 社会福祉と児童家庭福祉の関連性を学び支援の基本的な考えを学ぶ。			講義
7	児童の権利擁護 子どもの権利擁護に基づく支援の在り方を学ぶ。			講義
8	社会福祉の制度① 「社会福祉の基盤となる法律」を学ぶ。			講義
9	社会福祉の制度② 「福祉の政策主体」や「社会福祉施設の役割」・「財源」を学ぶ。			講義
10	社会保険 「社会保険」の仕組みと内容を学ぶ。			講義
11	利用者を保護する仕組み 「第三者評価」「苦情解決の仕組み」「権利擁護」の仕組みを学ぶ。			演習
12	社会福祉の相談援助① 社会福祉の専門技術として相談援助技術の意義と原則を学ぶ。			講義
13	社会福祉の相談援助② 社会福祉における相談援助の方法と技術を学ぶ。			講義

14	社会福祉の動向と課題① 少子高齢化社会への課題を学ぶ。	講義
15	社会福祉の動向と課題② 在宅福祉・地域福祉の推進を学ぶ。	講義・試験
テキスト・参考書	社会福祉 吉田真理著 青踏社	